

家庭教育

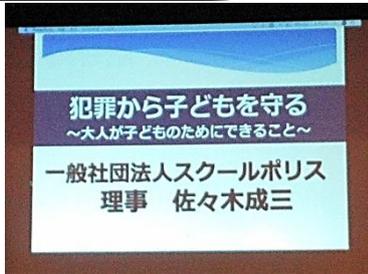


2025年8月21日

成田市教育委員会生涯学習課

電話 0476-20-1583

家庭教育・地域教育力向上講演会



7月12日(土)成田国際文化会館において、佐々木成三氏をお迎えして、講演会を開催しました。佐々木氏は成田国際空港警備隊への出向経験もある元刑事。埼玉県警察官として22年間勤務した後、**犯罪を取り締まる側から犯罪を生まない環境作りを目指して**、平成29年にご退職されました。現在は講演やテレビ番組でのコメンテーターとしてご活躍中です。

講演から

今、犯罪から自分を守る防犯意識を持つことが重要

生成AIの進化⇒思考力0で答えを見つけられる時代
自ら問題を解決する経験が少なく、真実を見抜く力が欠けている。

SNSの危険性 犯罪者はSNSでターゲットを探している
ネットの中では性格・性別・年齢を隠せる⇒別人格を作る。
犯罪者はいい人を装い、近づいてくる。

闇バイトを勧誘する手口 犯罪者は堂々とSNSで募集する
特殊詐欺で検挙される未成年の増加
詐欺とは知らず手伝う未成年、逮捕されて初めて気づく。

SNSから起因する 犯罪被害にあう子ども⇒SNSの危険性を知らない。
犯罪に加担してしまう子ども⇒これが犯罪だと知らない。

防犯意識を持つことが重要

情報モラル (物事を見極める力) を鍛える
他人に流されず、自分で考える。
思考力0で行動しない。
正しい知る力を身につける。知識経験を積む。
常に情報は変化していく。その都度のファクトチェック (真偽を確かめること) が必要。

必要な情報判断力
正しい情報か嘘の情報かを選別するためには、アナログな判断力が必要不可欠
それを教えることができるのはアナログな時代を生きた大人である。

AI時代に必要なのは
人間形成力
AI×脳×社会(経験)

「物事を見極める」
ワークショップ



感想

寄せられた感想から
一部紹介します

〇とにかくおもしろく学びました。
ありがとうございました。

〇SNSで簡単に犯罪に巻き込まれてしまう。加担してしまう恐ろしさ。具体的な事案をもとに教えていただき、大変勉強になりました。

〇人は簡単に騙されるのだと気付かされました。上手い話には裏があるというのは当たり前なのに、子どもたちは案外知らない。その当たり前を教えていかねばならないと思いました。

〇スマホを小中学生が持つ現代。スマホと子どもたちだけの世界が広がり、そこは、保護者、学校関係者は見えない。子どもたちに知識として教えていくと同時に、直接関わっている大人たちの観察力も求められている。刑の重さを伝えることと同時に人として正しく生きることについても心に訴えかけていくことを、微力でも続けていきたい。気づく力もつけさせていきたい。

〇ネット犯罪等について、どのように子どもに伝えれば良いのか、自信がなかったが、正しい選択ができるように、日々のコミュニケーションや生活の中で、アナログな体験や気づきを促す声かけをしていくことが大切だと知ることができた。また、自分もバイアスに捉われず、人と関わりたいと感じました。

〇アナログで育ってきた私は、昨今のSNS事情にも疎く、勉強しようにもどんどん新しい情報が出てきてなかなか追いつけませんでしたが、でも、今回の講演を聴いて、いろいろな犯罪の内容やその原因、それを防ぐための対策など、多くのことを知ることができました。特に今の時代の多岐にわたる犯罪内容やその入口の手軽さには本当に驚きました。

〇とても学びが深い内容でした。「ファクトチェック」とてもよい言葉です。実際にアナログな体験をしたことが重要であることを痛感しました。また、デジタルとの融合という意味では、自分が常々ブラッシュアップが必要であると感じました。



家庭教育学級紹介

★宗吾保育園★
～救急講習～



7月28日、救急救命士及び看護師（共に保護者）を講師にお迎えして、乳児・小児を対象とした救急講習会が開かれました。「胸骨圧迫」「発見から胸骨圧迫の流れ」「AEDの使用」「異物除去」について動画を見ながら一次救命トレーニングを行いました。さらに、水難事故の予防と対応や助けを待つ際のポイントについて教えていただきました。



倒れている人を見つけたら 確認する4つのポイント

- 1 周囲の安全の確認
- 2 反応の確認
- 3 助けを呼ぶ **通報**
- 4 呼吸の確認 **なし⇒胸骨圧迫**

水難事故の対応

- 助けを呼ぶ
 すぐに飛び込み助けに行く
 浮力のあるものを投げる
 励ましながら救助者の到着を待つ



【参加者の感想】

- ・いざという時どうしてもパニックになってしまうと思い、参加しました。とても役立つ内容でした。
- ・AEDをさわることが初めてだったので、緊張しました。
- ・小児用の救命講習を受講し、最新の救命処置を学べたのでとても有意義な時間を過ごせました。今後、そのような場面にあった時は率先して動きたいと思いました。

【運営委員さんのお話】

子ども達は元気いっぱい毎日過ごしていますが、思わぬ事故や体調不良が起きることもあります。そんな時に私たち大人が“最初の一步”を踏み出せるかどうかで、救える命があります。今日の学びを家庭での安心につなげていただけたら幸いです。



今年の夏も気温が高く、外で遊ぶことも制限しなければならない夏休みでした。みなさま、いかがお過ごしでしたでしょうか？9月から、学校が始まります。スムーズに学校生活を迎えられるように、お子さんと基本的な生活習慣を確認してみましょう。

チェック	早寝・早起き・朝ごはん	チェック	気持ちのよいあいさつ	チェック	時間を守る、約束を守る
	決められた時間に寝起きている		家族や地域の人たちとあいさつをしている		毎朝、歯みがきや洗顔をしている
	朝食を毎日食べている				外から帰った時は手洗い・うがいをしている

参考：家庭教育リーフレット 小学生（1.2.3年）の保護者の皆様へ 千葉県教育委員会
「家庭教育」ここがポイント 身につけさせたい 基本的な生活習慣ときまり



おらせ

【家庭教育電話相談】について

成田市教育委員会が設けている相談電話のご案内です。お子さんのことで相談したいことがありましたら、ご利用ください。専門の相談員が対応いたします。

【成田市教育相談室】(22)5100

利用時間：月曜日から金曜日

9:00～12:00 13:00～17:00

